

文教警察企業常任委員会資料

令和3年4月28日

企 業 局

目 次

企業局幹部職員名簿	1 ページ
I 企業局の組織の概要及び主な事務分掌	
1 企業局の組織及び職員数	2 ページ
2 企業局の主な事務分掌	3 ページ
II 事業概要	
1 電気事業	4 ページ
2 工業用水道事業	6 ページ
3 地域振興事業	8 ページ
4 施設の位置図	9 ページ
III 令和3年度宮崎県公営企業会計当初予算	
1 令和3年度宮崎県公営企業会計当初予算のポイント	10 ページ
2 令和3年度宮崎県公営企業会計当初予算の概要	11 ページ
令和3年度宮崎県公営企業会計（電気事業）予算	12 ページ
令和3年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）予算	14 ページ
令和3年度宮崎県公営企業会計（地域振興事業）予算	16 ページ
3 主な新規・重点事業	18 ページ
4 その他主要事業の概要	23 ページ

企業局幹部職員名簿

【令和3年4月1日現在】

公営企業管理者	企業局長	いで よしや 井手 義哉	
	副局長（総括）	ひだか みきお 日高 幹夫	
	副局長（技術）	えとう あきひろ 江藤 彰泰	
課 名	課長等名	課長補佐名	
総 務 課	課 長 まつの よしなお 松野 義直	てらばる よしふみ 寺原 佳史	
総務課経営企画室	室 長 みやた あきたか 宮田 晃尚		
工務管理課	課 長 たはら みつお 田原 充生	おの かずひこ 小野 一彦 かしわぎ りょういち 栢木 良一	
施設保全課	課 長 くぎもと ひでとし 釘元 英俊	にしもと しゅういち 西本 修一 やまだ せいろう 山田 清朗	
発電設備課	課 長 やまもと まさのぶ 山本 正信	やまもと たかのり 山元 孝訓 はらだ とおる 原田 徹	
総合制御課	課 長 にやま りゅういちろう 丹山 竜一郎	くぼた まさのぶ 久保田 昌信	

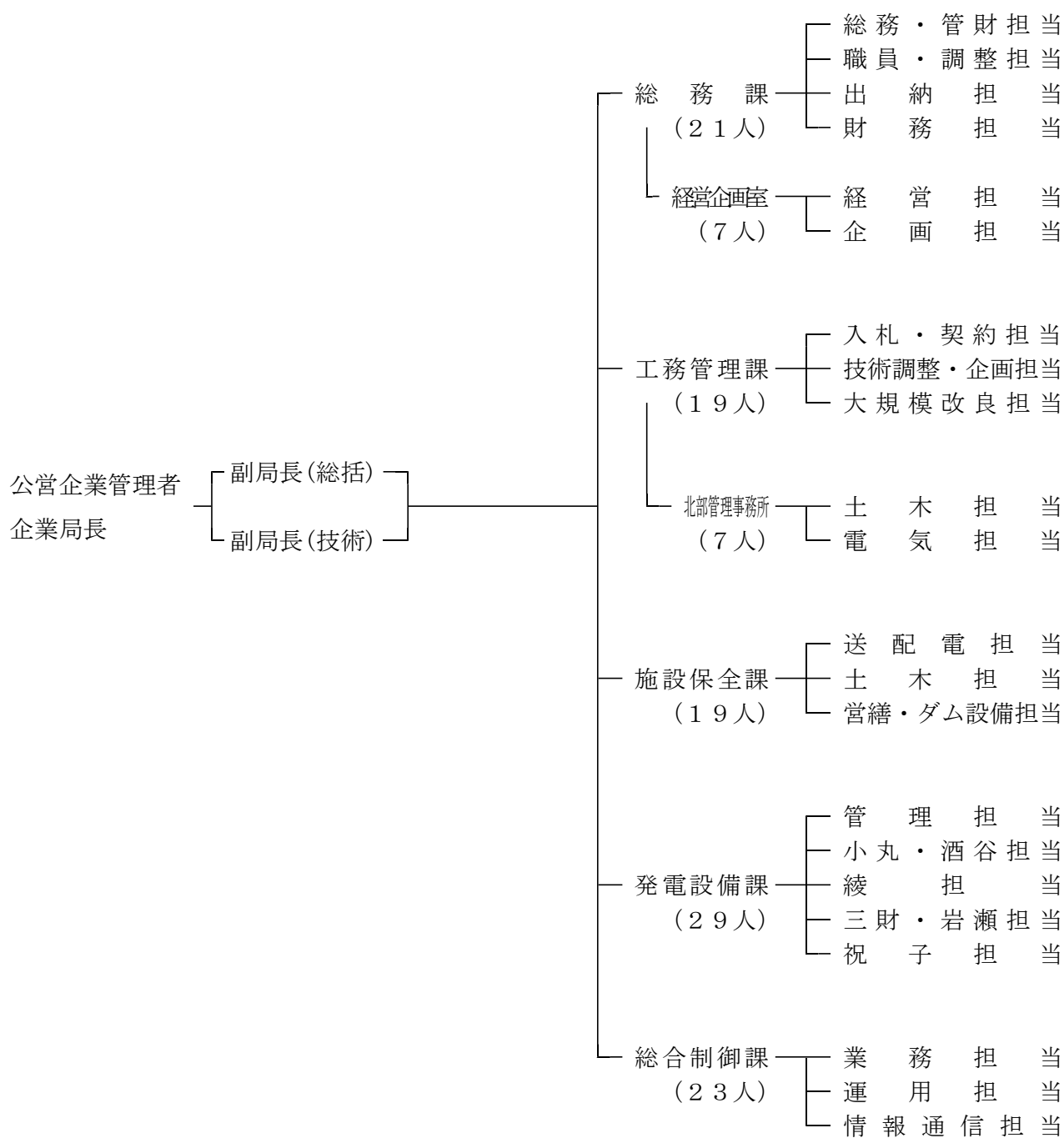
※議会担当 総務課 主幹（職員・調整） くまもと じゅんじ
隈元 淳二
職員・調整担当 主査 おおぼえ しょうたろう
大生 翔太郎

I 企業局の組織の概要及び主な事務分掌（企業局）

1 企業局の組織及び職員数

本庁5課1室1出先機関（128人。企業局長を含む）

【令和3年4月1日現在】



2 企業局の主な事務分掌

【令和3年4月1日現在】

総務課

- 1 公有財産の取得、管理及び処分に関すること。
- 2 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関すること。
- 3 局内の事務の総合調整に関すること。
- 4 金銭の出納事務に関すること。
- 5 予算及び決算に関すること。
- 6 水源かん養林（緑のダム造成事業を含む。）及び分収林の管理に関すること。

総務課経営企画室

- 1 経営の基本方針及び経営計画に関すること。
- 2 電気料金その他の供給条件に関すること。
- 3 工業用水道の使用料その他の供給条件に関すること。
- 4 地域振興事業に係る管理運営に関すること。
- 5 新規事業及び既存事業（電気事業を除く。）に係る企画及び調査に関すること。

工務管理課

- 1 電気事業施設、工業用水道事業施設及び地域振興事業施設（以下「施設等」という。）に係る許認可に関すること（他課の主管に属するものを除く。）。
- 2 電気事業に係る企画及び調査に関すること。
- 3 災害対策及び安全管理に関すること。
- 4 新規発電所の建設工事の計画並びに設計（許認可申請等を含む。）、施行、監督及び検査（以下「設計等」という。）に関すること。
- 5 工事及び委託（総務課の主管に属するものを除く。以下「工事等」という。）に係る入札制度に関すること。
- 6 発電所の大規模な改良工事の計画及び設計等に関すること。

施設保全課

- 1 送配電設備の管理及び工事の設計等に関すること。
- 2 送配電設備に係る土地の借入及び補償に関すること。
- 3 ダムに関すること（他課の主管に属するものを除く。）。
- 4 施設等に係る土木工作物の管理及び工事の設計等に関すること（他課の主管に属するものを除く。）。

発電設備課

- 1 施設等に係る電気及び機械設備の管理及び工事の設計等に関すること（他課の主管に属するものを除く。）。
- 2 工事等に係る契約、予算管理及び精算に関すること（他課の主管に属するものを除く。）。

総合制御課

- 1 発電所及び工業用水道施設の監視制御に関すること。
- 2 停止作業計画に関すること。
- 3 給電業務に関すること。
- 4 電力量に関すること。
- 5 貯水池の運用に関すること。
- 6 総合監視制御システム（付随設備及び遠方監視制御設備を含む。）の管理及び工事の設計等に関すること。
- 7 企業局情報通信ネットワーク（付随設備を含む。）の管理及び工事の設計等に関すること。

北部管理事務所

- 1 工業用水道施設の管理に関すること。
- 2 工業用水の水質及び水圧の検査に関すること。
- 3 工業用水道施設の直接運転に関すること。
- 4 工業用水道施設に係る土木、電気及び機械設備工事の設計、監督及び検査に関すること。

II 事業概要

企業局では次の3事業を実施している。

電 気 事 業	-----	水力発電等を行い、電力を供給
工業用水道事業	-----	細島工業団地の工場などに工業用水を供給
地域振興事業	-----	一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設（ゴルフ場）を運営

1 電気事業

(1) 発電事業

① 沿革

昭和13年に県営電気建設部として発足以来、河川管理者の委託を受けて、6つの河川総合開発事業を実施しており、電力の安定供給や下流域市町村の水害防止、かんがい用水確保による農業の振興など、地域の発展に貢献している。

小丸川河水統制事業	(昭和13年～昭和31年)
綾川総合開発事業	(昭和31年～昭和35年)
三財川総合開発事業	(昭和36年～昭和38年)
大淀川総合開発事業	(昭和39年～昭和42年)
祝子川総合開発事業	(昭和44年～昭和48年)
綾北川総合開発事業	(昭和46年～平成12年)

② 事業の規模

ア 水力発電

発電所数 14

最大出力合計 159,055キロワット（25公営電気事業者中、第3位）

供給先 九州電力株式会社、九州電力送配電株式会社

発電所名		所在市町村	発電開始年月	最大出力(kW)
祝子川 (五ヶ瀬川水系)	祝子発電所	延岡市	S48.4	17,300
	上祝子発電所	〃	S48.9	3,300
	浜砂発電所	〃	H4.4	2,400
	祝子第二発電所	〃	H24.4	35
小丸川 (小丸川水系)	石河内第一発電所	木城町	S25.5	22,200
	渡川発電所	日向市	S30.4	12,000
三財川 (一ツ瀬川水系)	立花発電所	西都市	S38.2	13,400
	三財発電所	〃	S38.7	8,800
綾川 (大淀川水系)	綾第一発電所(南)	小林市	S33.4	13,000
	綾第一発電所(北)	〃	S35.5	12,000
	綾第二発電所	綾町	S34.3	28,000
岩瀬川 (大淀川水系)	田代八重発電所	小林市	H12.4	5,800
	岩瀬川発電所	都城市	S42.7	18,600
酒谷川 (広渡川水系)	猿瀬発電所	高原町	H16.4	1,700
	酒谷発電所	日南市	H28.10	520
合 計				159,055

イ 太陽光発電

設置箇所数 4

設置場所	所在市町村	発電開始年月	最大出力(kW)
工業用水道施設配水池	日向市	H22.2	30
北部管理事務所	〃	H26.3	20
一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設	新富町	H23.2	90
綾第二発電所	綾町	H26.3	50
合 計			190

③ 年間供給電力量等（令和3年度当初予算）

年間供給電力量	479,161 千kWh
電 力 料	4,610,582 千円

(2) 緑のダム造成事業

安定的な電力の供給に資することを目的として、企業局が発電事業を行うダムの上流域の未植栽地を水源かん養機能の高い森林として整備するもので、平成18年度から実施している。

※ 取得面積（累計）：502.50ヘクタール（R3.3.31現在）

植林面積（累計）：228.61ヘクタール（R3.3.31現在）

(3) 市町村等の小水力発電開発への技術支援

電気事業で培った水力発電開発等のノウハウを生かし、市町村や土地改良区などが取り組む小水力発電の開発に必要な現地調査や、経済性の評価などを行っている。

平成17年度から令和2年度までの間、市町村からの要請に伴う小水力発電可能性調査を66地点で実施し、次の8地点の発電設備が稼働している。

- ・ ^{しもこぼる}下小原発電所（日之影町と共同建設） 5 kW（平成26年2月）
- ・ 「川の駅百菜屋」発電設備（西米良村と共同建設） 1 kW（平成26年6月）
- ・ ^{あらたに}荒谷発電所（五ヶ瀬町） 2.4 kW（平成27年4月）
- ・ 諸塚小水力発電所（諸塚村） 19.5 kW（平成29年4月）
- ・ ^{おおひとすばる}大日 止 昂 小水力発電所（大人発電農業協同組合） 49.9 kW（平成29年11月）
- ・ ^{たしろ}田代陣の池ホテル谷小水力発電所（えびの市） 13.9 kW（令和元年8月）
- ・ ^{かきのきぼる}柿木原浄水場マイクロ水力発電所（官民連携） 27.0 kW（令和2年6月）
- ・ ^{さの}狭野土地改良区小水力発電所（狭野土地改良区） 19.9 kW（令和3年3月）

2 工業用水道事業

(1) 事業の概要

工業用水道事業は、細島工業団地に工業用水を供給する目的で、昭和39年10月から給水を開始している。

給水能力は、125,000m³/日で、現在、旭化成株式会社など13社に給水を行っている。

なお、令和3年12月から令和4年2月にかけて、日向市が上水道の工事（富島幹線水路補修工事）を行う予定であり、その間、上水道の取水ができないため、工業用水側から日向市への給水を行うこととしている。

(2) 企業別の契約水量

(令和3年4月現在：13社)

受水企業名	契約水量(m ³ /日)
旭化成(株)	36,600
(株)日向製錬所	30,300
東ソー日向(株)	15,500
富士シリシア化学(株)	7,620
第一糖業(株)	3,570
中国木材(株)	3,000
太陽工業コンクリート(株)	240
(株)黒田工業	550
南日本くみあい飼料(株)	102
岸上冷蔵(株)	156
(株)科学飼料研究所	240
センコー(株)	200
東郷メディキット(株)	102
合計	98,180

(3) 給水料金

基本料金	10.40 円/m ³ (全国平均：22.60 円)
------	---------------------------------------

(4) 施設の概要



配水池 (日向市亀崎)



浄水場 (日向市東郷町)

3 地域振興事業（一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設）

(1) 事業の概要

地域振興事業は、地域振興と県民福祉の向上に寄与する目的で、一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設として、一ツ瀬川の河川敷にゴルフコースなどを整備し、平成2年より営業しており、令和2年度に開設30周年を迎え、利用者数は累計120万人を超えている。

(2) 施設の概要

所在地	営業開始	指定管理者	ゴルフコース	主要施設
児湯郡 新富町	平成2年11月	株式会社 モリタゴルフ (R1～5)	パブリック 18ホール パー 70 S.G 5,710ヤード W.G 5,610ヤード	サービスセンター 駐車場



(3) ゴルフ場の利用料金（ゴルフ場利用税、手引きカート代含む）

（令和3年3月現在）

利用者種別		平日	土日祝
一般	18歳～64歳	3,280円	3,970円
シニア	65歳～69歳	2,560円	3,970円
	70歳～	2,400円	3,650円
ジュニア	～17歳	1,230円	

※ 割引料金等

- ・レディスデー（水曜日） 2,580円
- ・早朝・薄暮のハーフプレー、延長等の各種料金設定あり

4 施設の位置図



Ⅲ 令和3年度宮崎県公営企業会計当初予算

1 令和3年度宮崎県公営企業会計当初予算のポイント

(1) 将来に向けた安定経営のための基盤整備

固定価格買取制度（F I T）を活用した設備投資を推進するなど老朽化した施設・設備の計画的な更新・改修を行うことにより、将来にわたって安定的に経営を行うための基盤を整備する。

(主な事業)	
○渡川発電所大規模改良事業（継続費）	1,864,377千円
(発電設備一括更新工事)	1,543,320千円
(渡川発電所改良工事（土木・建築）)	321,057千円
○綾第二発電所大規模改良事業（継続費）	711,161千円
○企業局庁舎改修工事（継続費）	631,193千円
○祝子発電所主要変圧器取替工事（継続費）	183,948千円
○祝子発電所所内高圧設備更新工事	161,150千円
●総合監視制御システム一部更新工事（継続費）	88,000千円
●田代八重発電所建屋改修工事	66,000千円
○曙橋水管橋（新管）塗装工事	39,600千円
○工業用水道施設アセットマネジメント計画策定業務	22,300千円

(2) 経営環境の変化への的確な対応

電力システム改革や頻発する集中豪雨、南海トラフ地震など、企業局を取り巻く経営環境の変化に的確に対応する。

(主な事業)	
○渡川発電所大規模改良事業（継続費）〈再掲〉	1,864,377千円
○綾第二発電所大規模改良事業（継続費）〈再掲〉	711,161千円
○緑のダム造成事業	68,285千円
●古賀根橋ダムほか震度計設置工事	55,000千円
○岩瀬川発電所ほか計量点変更工事	43,670千円
○小丸川濁水軽減対策調査業務	8,021千円

(3) 地域貢献に資する取組の推進

局の設置理念「産業経済の振興と住民福祉の増進」に基づき、地域貢献に資する取組を推進する。

(主な事業)	
○企業局地域貢献事業（国スポ・障スポ支援事業）	1,000,000千円
○緑のダム造成事業〈再掲〉	68,285千円
○県営発電所周辺地域振興事業	13,000千円
○みやざきの内水面資源回復推進事業	9,000千円
○企業局のお仕事P R事業	8,035千円
●企業局イメージアップ事業	5,384千円

2 令和3年度宮崎県公営企業会計当初予算の概要

(1) 電気事業

【業務の予定量（年間供給電力量 479,161,000kWh）】

(単位：千円)

区 分		令和3年度当初予算	令和2年度当初予算	増 減
収益的 収支	事業収益	5,025,790	4,875,920	149,870
	事業費	5,447,947	5,291,998	155,949
	収支残	-422,157	-416,078	-6,079
資本的 収支	資本的収入	189,959	71,223	118,736
	資本的支出	5,626,078	3,049,233	2,576,845
	収支残	-5,436,119	-2,978,010	-2,458,109

(2) 工業用水道事業

【業務の予定量（給水事業所数 14者 年間総給水量 38,085,700m³）】

(単位：千円)

区 分		令和3年度当初予算	令和2年度当初予算	増 減
収益的 収支	事業収益	398,168	409,642	-11,474
	事業費	473,497	407,651	65,846
	収支残	-75,329	1,991	-77,320
資本的 収支	資本的収入	771	1	770
	資本的支出	107,316	271,358	-164,042
	収支残	-106,545	-271,357	164,812

(3) 地域振興事業

【業務の予定量（年間施設利用者数 31,500人）】

(単位：千円)

区 分		令和3年度当初予算	令和2年度当初予算	増 減
収益的 収支	事業収益	22,020	21,668	352
	事業費	20,699	21,504	-805
	収支残	1,321	164	1,157
資本的 収支	資本的収入	0	0	0
	資本的支出	17,973	22,380	-4,407
	収支残	-17,973	-22,380	4,407

※ 各会計の資本的収支の不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。

令和3年度宮崎県公営企業会計（電気事業）予算

（１）業務の予定量

年間供給電力量 479,161,000 kWh

（２）収益的収入及び支出

（単位：千円）

科 目	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増 減	備 考
事業収益	5,025,790	4,875,920	149,870	
営業収益	4,610,680	4,519,221	91,459	
電力料	4,527,109	4,450,365	76,744	九州電力（株）との基本契約による電力料
営業雑収益	83,571	68,856	14,715	行政財産使用料等
附帯事業収益	84,168	86,211	-2,043	
電力料	83,473	84,255	-782	小水力、太陽光発電電力料
附帯事業雑収益	695	1,956	-1,261	多目的ダム管理負担金等
財務収益	240,907	190,180	50,727	
受取配当金	94,177	47,593	46,584	株式配当金
受取利息	113,267	103,542	9,725	資金運用による受取利息
基金収益	33,463	39,045	-5,582	基金運用による受取利息
営業外収益	90,035	80,308	9,727	長期前受金戻入等
特別利益	0	0	0	
事業費	5,447,947	5,291,998	155,949	
営業費用	5,041,215	4,939,859	101,356	
職員給与費	1,077,643	1,008,246	69,397	
減価償却費	1,193,292	1,140,321	52,971	
修繕費	871,816	882,042	-10,226	企業局庁舎改修工事等
委託費	277,099	386,553	-109,454	送電線路維持管理業務委託等
固定資産除却費	507,064	373,846	133,218	渡川発電所大規模改良事業等
諸費	294,662	309,701	-15,039	田代八重綾線防災対策工事負担金等
水利使用料	205,473	205,473	0	
その他	614,166	633,677	-19,511	共有設備費分担額等
附帯事業費用	73,904	73,637	267	小水力、太陽光発電に係る費用
財務費用	21,382	31,808	-10,426	企業債等の支払利息
営業外費用	261,446	196,694	64,752	消費税及び地方消費税納付額等
特別損失	0	0	0	
予備費	50,000	50,000	0	
収支残	-422,157	-416,078	-6,079	

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増減	備考
資本的収入	189,959	71,223	118,736	
工事負担金	119,991	1,255	118,736	庁舎改修工事負担金等
固定資産売却代金	1	1	0	
貸付金返還金	69,967	69,967	0	工業用水道事業会計等からの返還金
資本的支出	5,626,078	3,049,233	2,576,845	
建設改良費	4,201,944	1,581,150	2,620,794	渡川発電所大規模改良事業等
企業債償還金	324,074	368,023	-43,949	企業債の元金償還
繰出金	1,000,000	1,000,000	0	一般会計への繰出金
雑支出	60	60	0	自動車リサイクル預託金
予備費	100,000	100,000	0	
収支残	-5,436,119	-2,978,010	-2,458,109	

※資本的収支不足額 5,436,119千円の補てん財源内訳

・減債積立金	324,074千円
・地方振興積立金	1,000,000千円
・建設改良積立金	327,000千円
・過年度分損益勘定留保資金	3,652,059千円
・消費税資本的収支調整額	132,986千円

計 5,436,119千円

(4) 継続費

ア 営業費用

総額及び年割額 (単位：千円)

年度	事業名 総合監視制御システム 一部更新工事	計
令和3年度	0	0
令和4年度	4,376	4,376
計	4,376	4,376

イ 附帯事業費用

総額及び年割額 (単位：千円)

年度	事業名 総合監視制御システム 一部更新工事	計
令和3年度	0	0
令和4年度	195	195
計	195	195

ウ 建設改良費

総額及び年割額 (単位：千円)

年度	事業名 総合監視制御システム 一部更新工事	計
令和3年度	82,720	82,720
令和4年度	238,698	238,698
計	321,418	321,418

令和3年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）予算

（１）業務の予定量

給水事業所数 14者

年間総給水量 38,085,700 m³

（２）収益的収入及び支出

（単位：千円）

科目	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増 減	備 考
事業収益	398,168	409,642	-11,474	
営業収益	362,394	362,295	99	
給水収益	359,861	360,175	-314	日向市を含む14者の給水料金
営業雑収益	2,533	2,120	413	行政財産使用料等
営業外収益	35,774	47,347	-11,573	
受取利息	18,038	18,538	-500	資金運用による受取利息
消費税還付金	0	9,838	-9,838	
長期前受金戻入	17,700	17,415	285	補助金等の収益化相当額
その他	36	1,556	-1,520	
特別利益	0	0	0	
事業費	473,497	407,651	65,846	
営業費用	457,441	401,154	56,287	
職員給与費	67,307	65,492	1,815	
減価償却費	128,494	127,186	1,308	
修繕費	94,990	43,191	51,799	曙橋水管橋（新管）塗装工事等
委託費	106,060	103,193	2,867	アセットマネジメント計画策定業務等
動力費	30,098	29,610	488	ポンプの電気料等
固定資産除却費	5,337	10,509	-5,172	直流電源装置取替工事等
諸費	5,382	4,596	786	通信運搬費、旅費等
その他	19,773	17,377	2,396	薬品費、各種関連費等
営業外費用	10,056	497	9,559	
支払利息	351	475	-124	企業債等の支払利息
消費税等	9,646	1	9,645	消費税及び地方消費税納付額
雑損失等	59	21	38	
特別損失	0	0	0	
予備費	6,000	6,000	0	
収支残	-75,329	1,991	-77,320	

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増 減	備 考
資本的収入	771	1	770	
工事負担金	770	0	770	庁舎改修工事負担金
固定資産売却代金	1	1	0	
資本的支出	107,316	271,358	-164,042	
建設改良費	35,886	196,967	-161,081	直流電源装置取替工事等
企業債償還金	1,410	4,371	-2,961	企業債の元金償還
借入金償還金	60,000	60,000	0	電気事業会計への元金償還
雑支出	20	20	0	自動車リサイクル預託金
予備費	10,000	10,000	0	
収支残	-106,545	-271,357	164,812	

※資本的収支不足額 106,545千円の補てん財源内訳

・減債積立金	1,410千円
・借入金償還積立金	60,000千円
・過年度分損益勘定留保資金	42,855千円
・消費税資本的収支調整額	2,280千円

計 106,545千円

(4) 継続費

ア 営業費用

総額及び年割額 (単位：千円)

年度 \ 事業名	総合監視制御システム 一部更新工事	計
令和3年度	0	0
令和4年度	292	292
計	292	292

イ 建設改良費

総額及び年割額 (単位：千円)

年度 \ 事業名	総合監視制御システム 一部更新工事	計
令和3年度	5,280	5,280
令和4年度	15,236	15,236
計	20,516	20,516

令和3年度宮崎県公営企業会計（地域振興事業）予算

（１）業務の予定量

年間施設利用者数 31,500人

（２）収益的収入及び支出

（単位：千円）

科 目	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増 減	備 考
事業収益	22,020	21,668	352	
営業収益	20,156	19,454	702	
施設利用料	20,016	19,323	693	指定管理者からの納付金
営業雑収益	140	131	9	行政財産使用料等
営業外収益	1,864	2,214	-350	
受取利息	1,780	2,135	-355	資金運用による受取利息
長期前受金戻入	72	78	-6	受贈財産評価額の収益化相当額
営業外雑収益	12	1	11	
特別利益	0	0	0	
事業費	20,699	21,504	-805	
営業費用	18,489	19,559	-1,070	
職員給与費	933	833	100	
減価償却費	12,751	13,511	-760	
市町村交付金	1,599	1,655	-56	
諸費	1,279	1,360	-81	漁協への助成金等
その他	1,927	2,200	-273	修繕費、消耗品費、委託費等
営業外費用	1,410	1,145	265	
支払利息	80	81	-1	借入金の支払利息
消費税等	1,322	1,059	263	消費税及び地方消費税納付額
雑損失	8	5	3	
特別損失	0	0	0	
予備費	800	800	0	
収支残	1,321	164	1,157	

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増 減	備 考
資本的収入	0	0	0	
資本的支出	17,973	22,380	-4,407	
建設改良費	5,005	9,412	-4,407	コース管理用備品の更新
借入金償還金	9,968	9,968	0	電気事業会計への元金償還
予備費	3,000	3,000	0	
収支残	-17,973	-22,380	4,407	

※資本的収支不足額 17,973千円の補てん財源内訳

- ・ 過年度分損益勘定留保資金 17,563千円
- ・ 消費税資本的収支調整額 410千円

計 17,973千円

3 主な新規・重点事業

(1) 将来に向けた安定経営のための基盤整備

渡川発電所大規模改良事業（継続費）

1. 事業の目的 渡川発電所は、運用開始から60年以上が経過し、主要機器等に老朽化が見られるため、最新機器へ更新等を行う。

2. 事業の概要

ア 予算額 1,864,377千円

※ 全体事業費 3,983,911千円

事業期間 平成29年度～令和4年度

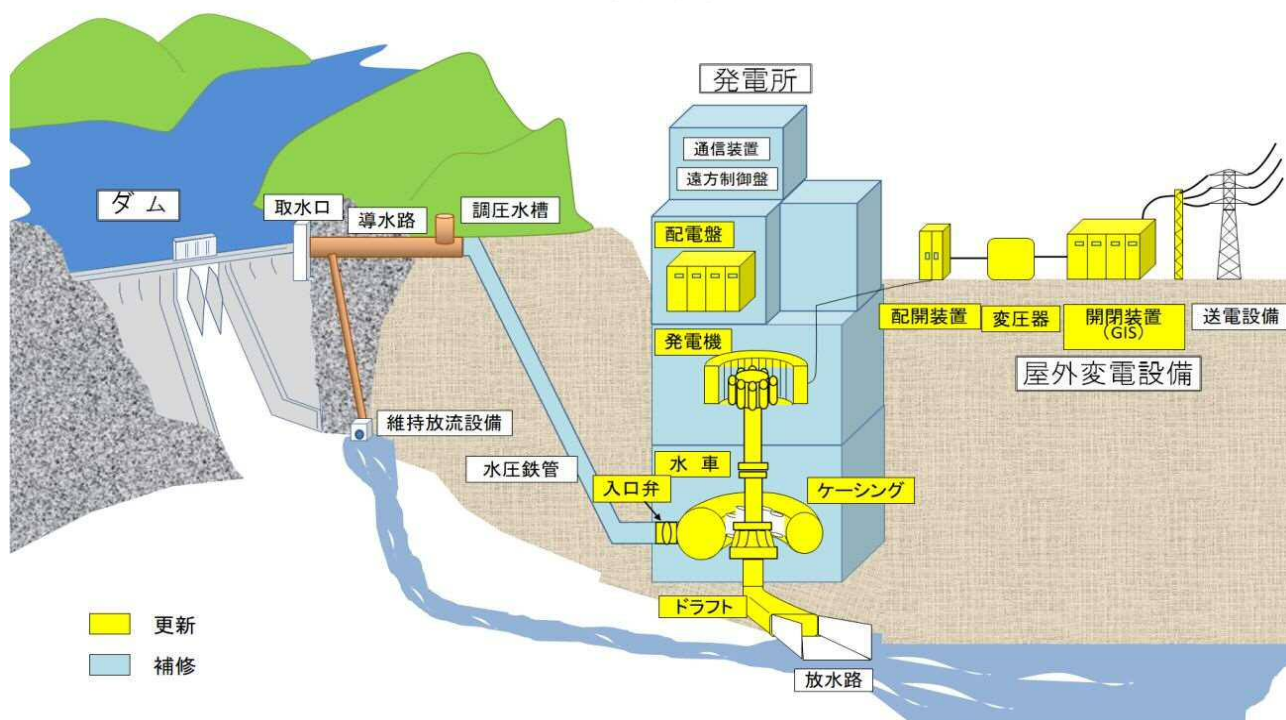
イ 財源 全額自己資金

ウ 事業内容 ①発電設備一括更新工事（1号水車発電機据付、屋外変電設備据付、2号水車発電機撤去）
②土木・建築工事（2号水車周り基礎コンクリート撤去、建屋内壁ほか改良）

3. 事業効果

老朽化した発電設備等の更新により、電力の供給信頼性が向上し、発電電力量の増加やライフサイクルコストの低減を図るとともに、固定価格買取制度（FIT）の活用による収入の増加を見込んでいる。

渡川発電所大規模改良事業 概要図



綾第二発電所大規模改良事業（継続費）

1. 事業の目的 綾第二発電所は、運用開始から60年以上が経過し、主要機器等に老朽化が見られるため、最新機器へ更新等を行う。

2. 事業の概要

ア 予算額 711,161千円

※ 全体事業費 10,465,400千円

事業期間 令和元年度～令和7年度

イ 財源 全額自己資金

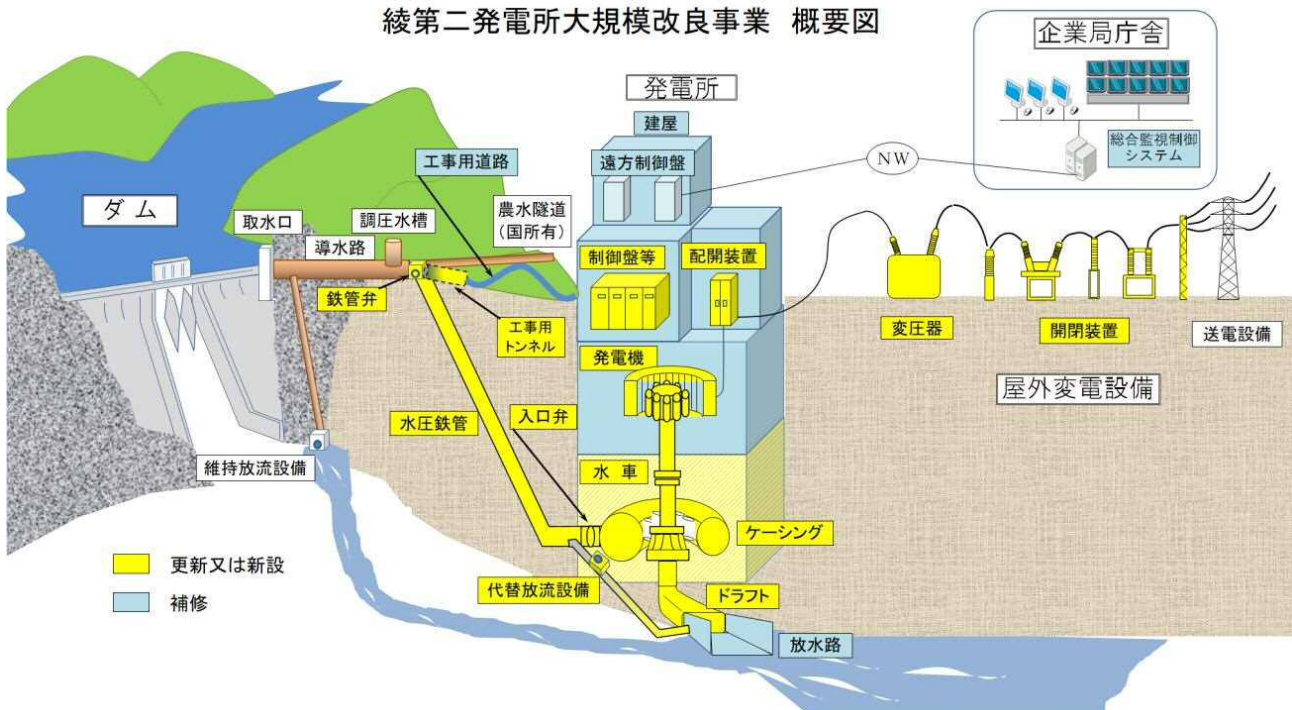
ウ 事業内容 ①発電所更新工事（発電機、水車、屋外変電設備、水圧鉄管等の更新）に係る設計

②工事中土木設備工事（工事中トンネル新設・工事中道路整備）に係る設計

3. 事業効果

老朽化した発電設備等の更新により、電力の供給信頼性が向上し、発電電力量の増加やライフサイクルコストの低減を図るとともに、固定価格買取制度（FIT）の活用による収入の増加を見込んでいる。

綾第二発電所大規模改良事業 概要図



工業用水道施設アセットマネジメント計画策定業務

1. 事業の目的 工業用水道施設は昭和39年に建設後、56年が経過している。今後の施設老朽化対策を適切に行うため、ライフサイクルコストの最適化を考慮したアセットマネジメント計画の策定を行う。

2. 事業の概要

ア 予算額 22,300千円

イ 財源 全額自己資金

ウ 事業内容 令和2年度に実施した基礎調査をもとに、必要な更新・補修等の措置の最適な時期と方法を判定して、ライフサイクルコストが最適になるような更新計画を策定する。

3. 事業効果

アセットマネジメント計画をもとに、国の補助金等を最大限活用しながら、費用対効果の高い効率的な設備投資を行うことにより、ユーザー企業への安定的な工業用水の供給が図られる。

【概略スケジュール】

内 容	R2 年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	摘 要
アセットマネジメント計画策定 長寿命化計画書(維持管理計画書)										R2年度：基礎調査 R3年度：本計画策定
事前協議、補助金申請等										R4年度：事前協議 --- 関係機関(給水企業等)との調整 R5年度：経産局補助金申請 --- 補助率22.5%
施設更新事業の実施 (詳細設計、工事等)										R6年度～ --- A.M.計画により定めた優先順位に基づき、施設更新業務着手

(2) 経営環境の変化への的確な対応

㊦ 古賀根橋ダムほか震度計設置工事

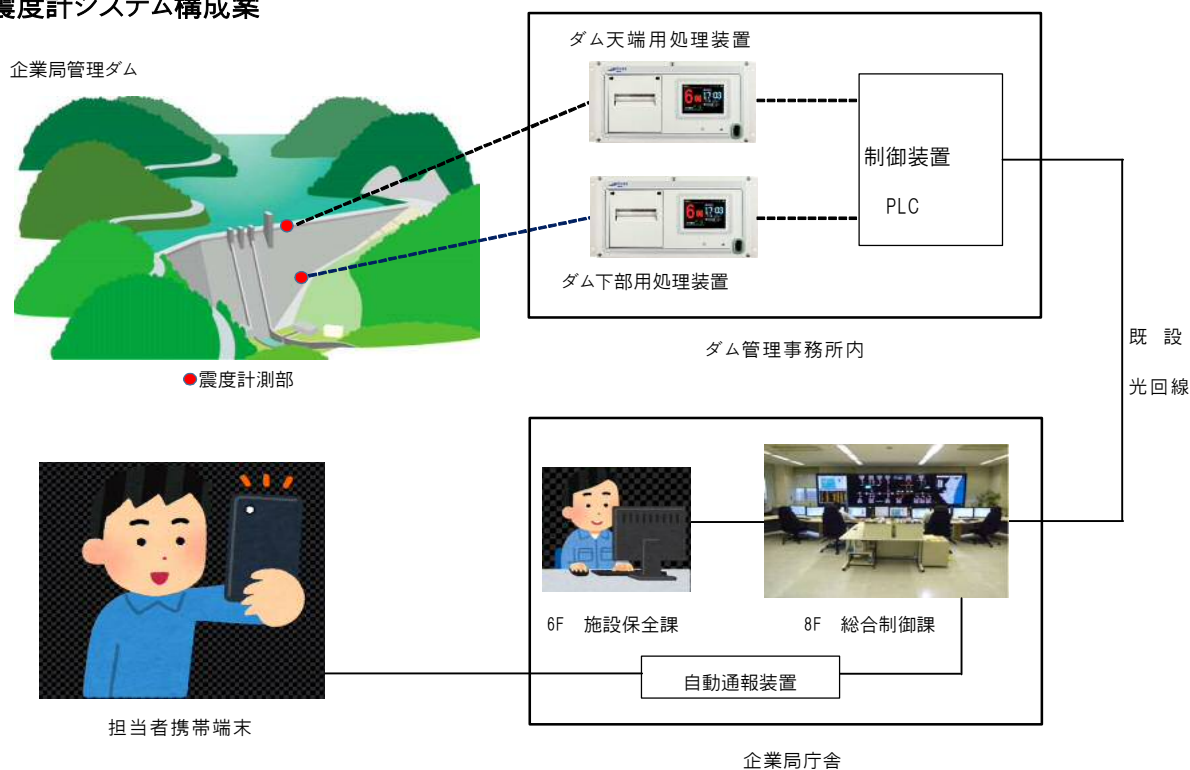
1. 事業の目的

企業局が管理している3ダム（古賀根橋ダム、寒川ダム、浜砂ダム）の適切な保全業務に活用するため、地震発生時にダム本体にどのような影響があったかを把握できるように、各ダムに震度計を設置する。
2. 事業の概要

ア 予算額	55,000千円
イ 財源	全額自己資金
ウ 事業内容	ダム本体の天端と下部に震度計を設置し、それぞれの震度および加速度データを、既設の光回線を通して企業局(総合制御課)へ伝送するシステムを構築する。企業局に送られた震度情報は、担当者携帯端末にも配信できるようにする。
3. 事業効果

震度情報を蓄積することで、ダムの保全業務に活用することができる。また、早期に確度の高い加速度データを取得することにより、速やかな臨時点検の実施を判断することができる。

震度計システム構成案



(3) 地域貢献に資する取組の推進

企業局地域貢献事業（国スポ・障スポ支援事業）

1. 事業の目的 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の開催のための資金を一般会計に繰り出すことにより、地域貢献に資する。

2. 事業の概要

ア 予算額 1,000,000千円
 ※ 全体事業費 2,000,000千円
 事業期間 令和2年度～令和3年度

イ 財源 全額自己資金

ウ 事業内容 電気事業会計から一般会計へ繰出しを行い、宮崎県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催基金の財源とするもの

3. 繰出しの財源について

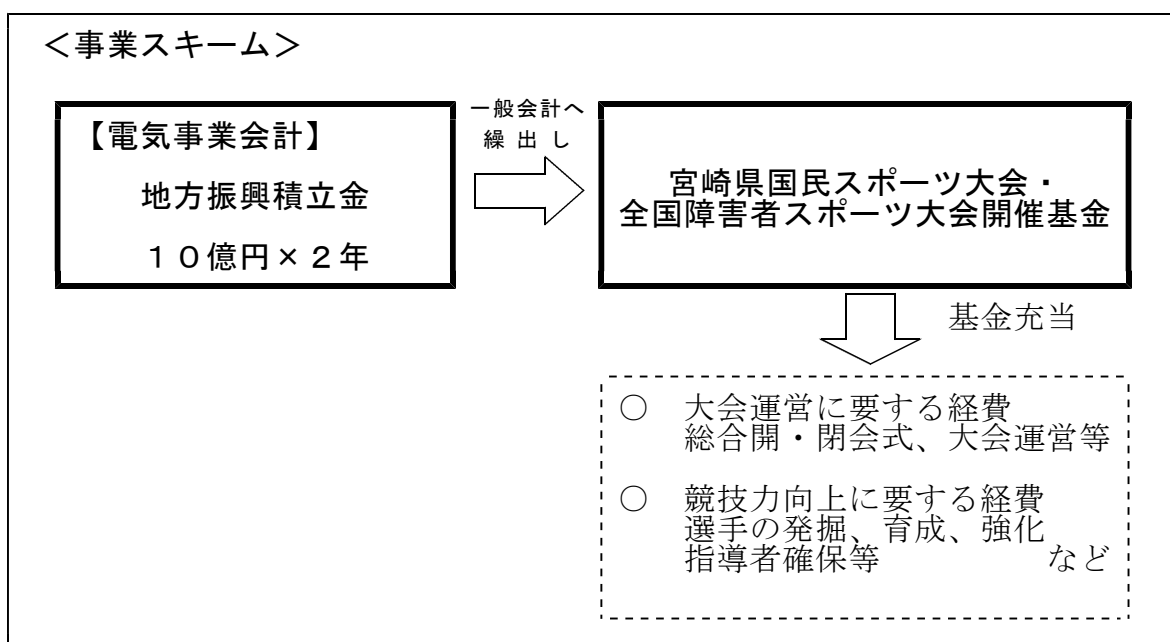
ア 財源とする資金

電気事業会計の地方振興積立金

※ 電気事業の利益の一部を地域振興の財源とするため積み立てたもの

イ 地方振興積立金の残高（令和3年3月末の残高）

約13億円



4 その他主要事業の概要

- (1) **企業局庁舎改修工事(継続費)** **631,193千円**
竣工から25年以上経過している企業局庁舎について、非常用発電設備や空調設備など設備更新工事及び天井・間仕切壁改修工事等を行う。
- (2) **祝子発電所主要変圧器取替工事(継続費)** **183,948千円**
設置後48年を経過した祝子発電所の主要変圧器を新しい機器に取り替える。
- (3) **祝子発電所所内高圧設備更新工事** **161,150千円**
設置後48年を経過した祝子発電所の所内高圧設備を新しい機器に取り替える。
- (4) **㊦総合監視制御システム一部更新工事(継続費)** **88,000千円**
各発電所や工業用水道施設の遠隔監視制御を行う総合監視制御システムについて、耐用年数を過ぎた各種サーバ等のハードウェアを更新する。
- (5) **緑のダム造成事業** **68,285千円**
企業局の発電に関係するダム上流域の未植栽地を水源かん養機能の高い森林として整備することにより、安定的な電力の供給と森林環境の保全を図る。
- (6) **㊦田代八重発電所建屋改修工事** **66,000千円**
竣工から22年以上経過している田代八重発電所の建屋について、外壁や屋根、電気・機械設備の改修工事を行う。
- (7) **岩瀬川発電所ほか計量点変更工事** **43,670千円**
電力システム改革に伴う電力の新たな計量方式に対応するため、岩瀬川発電所等の電力量計の計量点を変更するための工事を行う。
- (8) **曙橋水管橋(新管)塗装工事** **39,600千円**
前回塗装から10数年が経過した曙橋水管橋(新管)について、劣化が著しいことから再塗装を行う。
- (9) **県営発電所周辺地域振興事業** **13,000千円**
発電所の施設等が所在する市町村を対象として、各自治体が取り組む地球温暖化対策や地域活性化等の事業に対し助成金を交付する。
- (10) **みやざきの内水面資源回復推進事業** **9,000千円**
川の恵みを受けている企業局として、河川環境保全に寄与するため、漁村振興課と共同で河川調査や増殖活動を実施することにより、漁場環境の再生への取組みを推進する。
- (11) **企業局のお仕事PR事業** **8,035千円**
発電所見学ツアーやゴルフ場を活用したイベント、ダム・発電所カードの配布等を通じて、企業局の各事業をアピールする。
- (12) **小丸川濁水軽減対策調査業務** **8,021千円**
小丸川の濁水軽減対策を図るため、濁り発生から清水化までの時間的変化等の状況を調査する。
- (13) **㊦企業局イメージアップ事業** **5,384千円**
企業局の理念等を分かりやすく表現したキャッチコピー及びロゴを作成し、県民へ広くPRすることにより、企業局のイメージアップを図る。

(参考) 知事部局等への経費支出予定額

(単位：千円)

内 容	支出予定額
知事部局への支出	2,449,398
一般会計繰出金（企業局地域貢献事業）	1,000,000
多目的ダム管理費用等	971,366
水利使用料	205,972
一般県道田代八重綾線防災対策工事負担金	165,000
退職手当負担金	72,965
宮崎県開発事業特別資金特別会計への繰出金	21,012
みやざきの内水面資源回復推進事業	9,000
企業局課題研究連携推進事業	4,083
市町村交付金	164,890
県営発電所周辺地域振興事業（市町村に対する補助）	13,000
合 計	2,627,288